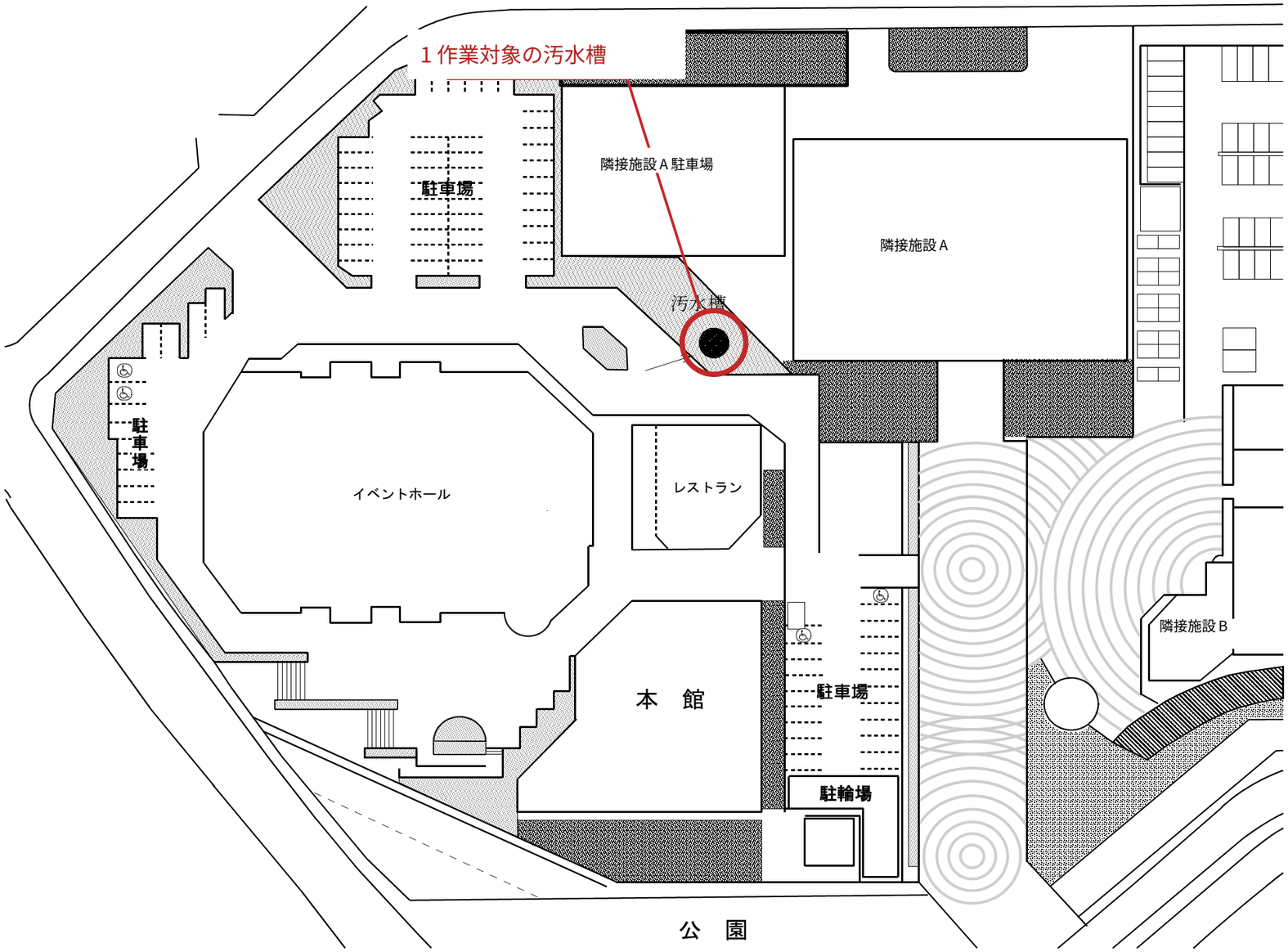


1 の位置は元図の黒丸を示す。色付き円は位置の強調であり、槽の外形・面積を示さない。

周辺施設・敷地配置は提供図面を保持。方位、縮尺、車両進入経路は新たに設定していない。

作業時は飛散・悪臭・事故防止に配慮し、防爆型照明を使用。槽内立入り時は作業終了まで換気を継続する。

1 作業対象と位置

センターと隣接施設 A が使用する汚水槽。隣接施設 A 駐車場とレストランの間にあり、隣接施設 A の図面左側に位置する。

仕様書に定める作業範囲

槽内

汚水吸上げ後、壁面・天井・床等を洗浄。汚れが落ちない場合は薬品・デッキブラシ等を使用。

ポンプ・配管

槽内ポンプ・配管等を洗浄・清掃し、錆び・汚れを除去。

通気・流入・排水

通気口・通気管等の機能点検。流入管の付着物、排水管・通気管内部の異物を除去。必要に応じ消毒。

汚泥等と作業終了

汚水・残留物を確実に槽外へ除去。生じた汚泥等を収集・運搬し適切に処理。道具等の残置がないことを確認しマンホールを閉鎖。

実施条件と報告

各年度 3 回実施。時期は委託者と協議。
作業報告書及び業務写真を各 1 部、完了後すみやかに提出。

現地で確認する事項

槽容量・深さ・内部区画、マンホール位置・数、作業車両の停車位置、ホース経路、立入規制範囲。元資料では未確定。